ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会事務局規程

制定 令和6年4月18日 実行委員会会長決定

(趣旨)

第1条 この規程は、ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会会則（令和6年4月18日ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会決定。以下「会則」という）第15条第2項の規定に基づき、ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会事務局（以下「事務局」という。）の組織および運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(位置)

第2条 事務局は、東京都品川区広町二丁目1番36号、品川区役所内に置く。

(所掌事務)

第3条 事務局は、ウェルビーイング・SDGs推進事業実行委員会（以下「実行委員会」という。）の事務を処理する。

(組織)

第4条 事務局に次の各号に掲げる職を置き、当該各号に定める者をもって充てる。

- (1) 事務局長 品川区企画経営部長の職にある者
- (2) 事務局次長 品川区企画経営部SDGs推進担当課長の職にある者
- (3) 事務局員 品川区企画経営部企画課に属する職員

2 前項に定めるもののほか、実行委員会の会長（以下「会長」という。）は、必要があると認めるときは、品川区職員（前項に定める職員を除く。）を事務局の職員とすることができる。

(職務)

第5条 事務局長は、会長の命を受け、事務局の事務を統括し、事務局の職員を指揮監督する。

2 事務局次長は、上司の命を受け、事務局長を補佐し、事務局長に事故があるときまたは欠けたときはその職務を代理する。

3 事務局職員は、上司の命を受け、別表に掲げる分掌事務を処理する。

(専決)

第6条 会則に規定する会長の権限に属する事務を除くほか、事務局長および事務局次長は、次の事案を専決することができる。

- (1) 刊行物の発行に関すること。
- (2) 申請、届出、照会、回答、報告および通知に関すること。

2 事務局次長は、次の事案を専決することができる。

(1) 軽易または定期的な申請、届出、照会、回答、報告および通知に関すること。

(代決)

第7条 会長の権限に属する事務について、会長が不在の場合であって、緊急やむを得ないときまたはあらかじめ処理方針が示されているときは、事務局長が代決することができる。

2 事務局長は、前項の規定により代決したときは、あらかじめ処理方法が示されているものについて代決したものを除き、速やかに、会長に報告しなければならない。

(文書)

第8条 文書には、「品ウ実発(収)第 号」の記号および番号を付するものとする。ただし、軽易な文書については、記号および番号を省略することができる。

(その他)

第9条 この規程に定めるもののほか、事務局の運営に関し必要な事項は、事務局長が別に定める。

付 則

この規程は、令和6年4月18日から施行する。

別表(第5条関係)

(1) 事務局内の連絡調整に関すること。

(2) ウェルビーイング・SDGs推進ファンド事業(以下「事業」という。)に係る総合的な調整に関すること。

(3) 実行委員会に関すること。

(4) 事業の総合企画、広報、および運営に関すること。

(5) 各関係団体および関係機関との連絡調整に関すること。